後一大きしゅぞう

明治2年より、地元の米と純米酒にこだわった酒造りを続けています。冬の厳しい寒さと豊富な天然水が日本酒作りを育んできました。瀬古酒造はまた、ここは琵琶湖の南方、鈴鹿山系のゆたかな自然にあふれた山里です。近江の国(滋賀)の甲賀の山麓は、忍者発祥の地として知られています。

こだわりはその地味

九年。二〇一九年には一五〇周年を迎えます。地元の米と水、いわゆる「地味」(テロワー まれ、質の高い米どころとして知られています。水源は鈴鹿山系の伏流水。冬の厳しい寒 古代は琵琶湖の湖底であった地として、地元で「ずりんこ」とよばれる粘土質の土壌に恵 ル)にこだわった酒造りを続けてきました。甲賀の里は、滋賀県の最南部に位置しますが 甲賀流忍者の発祥の地、滋賀県甲賀市甲賀町に瀬古酒造はあります。その創業は一八六

さと豊富な地下水と上質の米に恵まれ、酒造りに適した

この地に一五〇年の歴史を刻んできました。

見ることができるでしょう。した。そこには、厳しい修行を終えた忍者の清々しい姿をも協力により「純吟用忍者テロワールシリーズ」が生まれま協力により「純吟用忍者テロワールシリーズ」が生まれました。五代目の当主もそうであるように、美酒へのあくなき見ることができるでしょう。





